

関西医療大学 保健医療学部 はり灸・スポーツトレーナー学科 カリキュラム・マップ

(太字表記は必修科目)

>

学科のカリキュラム・ポリシー〔教育課程編成・実施の方針〕		1. 医療人としての人間力を育む。 2. 東西両医学の基礎的、専門的な知識・技術を身につけ、鍼灸実践力の基盤を育む。 3. 学内施設における臨床実習やスポーツ現場において、鍼灸師やスポーツトレーナーに必要な鑑別力・高度な実践力を育む。							
学びのステップ	1年次の学び		2年次の学び		3年次の学び		4年次の学び		
	総合教育科目では、幅広い教養と倫理観を通して、医療人としての人間力を育みます。専門教育科目では、人体の構造や機能、東洋医学総論など、はり師・きゅう師に必要な知識の基礎を学びます。さらに、東洋医療の基礎・導入教育で学科のポリシー、大学での学び、鍼灸の歴史などについてワークショップを中心に学修し、経穴学や鍼灸の基礎実技を通してはり師・きゅう師への意識を高めます。		衛生・公衆衛生学、病因病態学、外科系臨床医学、リハビリテーション概論などの科目を通して、現代医学の基礎を学びます。さらに、鍼灸理論、経穴学、東洋医学各論、鍼灸の応用実技などで鍼灸臨床に向けた基盤を育みます。また、将来を見据えて、付帯資格として健康運動実践指導者もしくはアスレティックトレーナーの学びを選択します。		内科系臨床医学やリハビリテーション各論などで現代医学の基礎学修を終えたのち、鍼灸臨床に繋がる診察法、運動器系や神経系の疾患や症状に対する具体的な治療法を学びます。健康運動実践指導者を目指す学生は、フィットネス実習などで実践の基礎を学びます。アスレティックトレーナーを目指す学生は、学内外の施設での実習を通して、必要な鑑別力・高度な実践力を学びます。		鍼灸臨床実習では附属の鍼灸治療所で、インターンシップ実習では学外の施設でそれぞれ実習を行い、鍼灸師に必要な鑑別力・高度な実践力を育みます。さらに、鍼灸師としての専門性を高める目的で、スポーツ・レイダース・鍼灸美容などについて深く学びます。トリガーポイント鍼灸法、臟腑経脈治療、中国手技療法などでは、多様な治療法を具体的に学びます。		
科目ナンバリング	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
総合教育科目	1000	01 東洋医療の基礎・導入教育							
	1100	01 科学の基礎 05 統計学の基礎	02 生命のしくみ 03 物質と自然のしくみ 04 生命の化学		06 情報科学				
	1200	03 心理学 07 生涯スポーツ I 09 スポーツと健康	01 生命倫理 02 日本国憲法(法の基礎知識) 08 生涯スポーツ II 13 東洋思想	04 社会学 06 教育学	05 社会福祉論				
	1300	01 国語表現法 02 英語表現法 I 08 コミュニケーション学	03 英語表現法 II	04 英語表現法 III 06 中国語 I	05 英語表現法 IV 07 中国語 II	10 医療英語			
専門教育科目	2000	01 人体の構造 I 03 人体の構造実習 I 05 人体の機能 I	02 人体の構造 II 04 人体の構造実習 II 06 人体の機能 II						
	2100			01 病因・病態学 I 03 臨床医学 I (医学総論) 10 食品栄養学 11 臨床心理学 14 スポーツ心理学	02 病因・病態学 II 04 臨床医学 II (外科系) 07 リハビリテーション概論 08 加齢医学 12 予防とコンディショニング I 15 スポーツ医学 I	05 臨床医学 III (内科系) 06 臨床医学 IV (内科系2) 07 リハビリテーション各論 13 予防とコンディショニング II 16 スポーツ医学 II 17 スポーツ医学 III 18 スポーツと栄養			
	2200						01 医事法規		
	2300	01 東洋医学総論 I 03 経穴学 I (経絡の流注)	02 東洋医学総論 II 04 経穴学 II (要穴 I)	05 経穴学 III (要穴2)					
	2400					10 運動器の触察法	01 鍼灸特殊治療法 02 伝統鍼灸学 I (澤田流) 04 トリガーポイント概論 06 経穴・臓象学 13 スポーツ鍼灸治療 I	03 伝統鍼灸学 II (経絡治療) 09 現代鍼灸学 11 トリガーポイント鍼灸法 I 14 スポーツ鍼灸治療 II 15 臟腑経脈治療 I	05 スポーツ鍼灸特論 07 レディース鍼灸 08 鍼灸美容 12 トリガーポイント鍼灸法 II 16 臟腑経脈治療 II 17 中国手技療法
	2600			01 鍼灸理学併用療法実習 I	02 鍼灸理学併用療法実習 II	03 鍼灸治療実習 I (運動器系) 06 鍼灸診察法 I	04 鍼灸治療実習 II (神経系) 07 鍼灸診察法 II	05 鍼灸治療実習 III (内科系)	
	2700					17 フィットネス実習 I		01 鍼灸臨床実習 I 02 鍼灸臨床実習 II	
	2800	02 アスレティックトレーナー概論 I 04 スポーツ社会学 05 スポーツコーチング論 06 スポーツトレーナー論 I 15 トレーナー見学実習	03 アスレティックトレーナー概論 II 07 スポーツトレーニング論 II 15 トレーナー見学実習	08 アスレティックトレーナーの役割 09 健康運動実習 I 16 リハビリテーションプログラミング実習	10 健康運動実習 II 16 リハビリテーションプログラミング実習	11 健康管理学 12 健康づくり概論 13 応急処置実習 17 スポーツ現場実習	18 スポーツリハビリテーション実習 21 障がい者スポーツ論	19 トレーナー総合実習	01 アロマセラピー 20 アスレティックトレーナー総合演習
	3000		01 運動生理学	03 運動器の解剖と機能 04 トレーニング科学	02 疼痛動作の運動学 05 バイオメカニクス 06 スポーツリハビリテーション I	07 スポーツリハビリテーション II			
	3100	01 医学概論							
	4000			01 衛生・公衆衛生学 I	02 衛生・公衆衛生学 II			03 鍼灸のリスクマネジメント	
	4100		02 鍼灸理論 I (基礎)	03 鍼灸理論 II (応用) 04 東洋医学各論 I (四診)	01 経穴学 IV (要穴以外の経穴) 05 東洋医学各論 II (基礎弁証)	06 東洋医学各論 III (応用弁証)	07 東洋医学各論 IV (治療理論)		
	5000	01 鍼灸基礎実習 I (鍼基礎)	02 鍼灸基礎実習 II (灸基礎)	03 鍼灸基礎実習 III (鍼灸応用 I)	04 鍼灸基礎実習 IV (鍼灸応用2)				
	6000						01 総合演習 I 04 和漢診療学	02 総合演習 II 03 総合ゼミ	02 総合演習 II 03 総合ゼミ 05 インターンシップ実習

《科目ナンバリングの表記》
総合教育科目 GE-○○△△
専門教育科目 A□-○○△△
 (A (はり灸・スポーツトレーナー学科)
 □ (科目記当年次)
 ○○ (科目区分)
 △△ (科目ナンバー))

科目区分 (総合教育科目)	ナンバリング
導入教育	1000
科学的思考の基盤	1100
人間と生活	1200
言語とコミュニケーション	1300

科目区分 (専門教育科目)	ナンバリング
人体の構造と機能	2000
疾病の成り立ち、予防及び回復の促進	2100
保健医療福祉とはり及びきゅうの理念	2200
基礎はり学	2300
基礎きゅう学	2400
臨床はり学	2500
臨床きゅう学	2600
社会はり学	2700
社会きゅう学	2800
実習	2900
臨床実習	2900
総合領域	3000

授与される学位	学士 (鍼灸学)
取得できる資格	はり師国家試験受験資格 きゅう師国家試験受験資格 アスレティックトレーナー受験資格(公益財団法人日本スポーツ協会) スポーツリーダー(公益財団法人日本スポーツ協会)【所定科目の単位取得後申請により取得】 健康運動実践指導者受験資格(公益財団法人健康・体力づくり事業財団)【3年修了時】 トレーニング指導者受験資格(特定非営利活動法人日本トレーニング指導者協会(ATI))【3年修了時】 スポーツトレーナー(関西運動器障害研究会[KATA])【所定科目の単位取得で認定】 初級障がい者スポーツ指導員(公益社団法人日本障がい者スポーツ協会)【所定科目の単位取得後申請により取得】 社会福祉主事(任用資格)